

中村設計新聞

第四十号

二月十五(土)・十六(日)曇り
 今月号は寒さ厳しい二月。毎年恒例の一泊研修旅行のレポートをお届けします。

○はじめに



二月は福岡県福岡市・八女市へ一泊二日で研修旅行に出かけました。前日の大雪のため、出発から新幹線に遅れが発生。予定より二十分遅れで旅の始まりです！

一日目

● 新大阪駅集合、出発

● ホテルオークラ福岡にて昼食

● 博多祇園山笠 観光

● 博多自由散策

● 「いか活造り・博多水炊き万潮」にて夕食

二日目

● 伝建地区・八女福島 見学

● 「ラ・キンプリクテイ」にて昼食

● 博多駅出発

● 新大阪駅到着、解散

八女市は福岡県南部に位置し、福島の城下町として栄えました。町人地部分は交通の要衝の地として、また経済の中心地として発展しました。市民活動によりその歴史的な街並みを生かした町づくり事業を進め、伝統的建造物群保存地区にも選定されました。

○一日目へ福岡市内へ

● 櫛田神社に奉納された山笠



● ボランティアガイドさんとの街歩き



● 博多べい



● 重要文化財 旧福岡県公会堂貴賓館



● 博多のビル群のデザインやスケールに驚き



● アクロス福岡



● 新鮮ないかは半透明！

○二日目へ八女福島へ



● 道路側を建物の妻面とする居蔵造りの八女の美しい町並み。統一された漆喰壁が並び調和がとれた外観が印象的です。



● 八女町家のもっとも典型的な外観の建物。屋根に見えるのはメンテナンス用の丸環です。

● 昼食を頂いた和洋折衷のレストラン。昭和初期の建物を改修、活用されています。



● でっかい灯笼！ 特産工芸品です。



● 沢山のひな人形 あっかんです！



● 八女町家の前で集合写真！



● 奥行きが深い間取りです。



○まとめ

福岡市内ではボランティアガイドさんによる説明を聞く事ができ、祇園山笠をはじめ歴史・文化を学ぶとても有意義な街歩きとなりました。二日目の八女市もNPOのガイドさんにより伝統建築物の保存について今日に至るまでの苦労話を聞くことができ、知識を深めることの出来た二日間でした。

○研修旅行を終えて一言

- ・ 出来れば、八女町家の改修中の物件が見れたらよかったです。(井澤)
- ・ 博多のビル群のデザインやスケールの違いに驚いた。バブル時代の建築の薄さを感じた。(岩田)
- ・ 八女福島の街並みが個性的で勉強になった。もっと見たかったです。(大村)
- ・ 八女福島の観光ガイドが印象的だった。(河原)
- ・ 博多の街は頭でっかちの建物が多いと思った。ラーメンの安さにびっくり。(土岐)
- ・ 普段個々では出来ないガイドさんとの街歩きがいい経験(豊田)
- ・ 祇園山笠の飾りが細かく作られていてきれいでした。(中村)
- ・ たくさん美味しい食べ物を食べました。(西村)
- ・ 八女福島の伝統建造物の保存状況がすごい(長谷川)
- ・ 夕食：活きいか おいしかった(榎田)